

滋賀 近江八幡 水都八都

おうみはちまん すいーと はーと

一般社団 近江八幡観光物産協会
OMIHACHIMAN TOURISM ASSOCIATION

「水都」は水郷のまち、「八都」は近江八幡を指しており、これをスイートハート(恋人)とかけて「近江八幡は郷土の人にとっても観光客にとっても「恋人」のような素晴らしい街である」ということを表したものです

発行責任者: 近江八幡観光物産協会 3000部発行
滋賀県近江八幡市為心町元9(白雲館内) TEL:0748-32-7003

2018年 3月31日 初版 第27号



御狩野乃杜 賀茂神社

全国唯一「馬・競馬・乗馬」守護神
馬の心を伝える日本最古の
全国唯一の神社であり日本の「馬の聖地」だ。



あしふせ そうめ 足伏走馬

例年5月6日以降の日曜日

約1350年前に、天智天皇が「これからは騎乗技術の発展と馬匹の繁殖が大事だ」と考え、賀茂神社の地に国営牧場を築き、馬の調教と繁殖に力を注がれました。

その後、日本の荒廃を憂いた聖武天皇は、天変地異のない世を願い、国民の災いを封じ、国民の安寧を願う神社を創建するため、陰陽道の祖とも仰がれる、吉備真備(きびのみまきび)に陰陽道を唐(今でいう中国)から取り入れさせました。

賀茂氏の始祖「賀茂建角身命」は、神武天皇が東征にて大和の国(現在の奈良県)あたりに入られる際、八咫鳥の姿となり一行を無事導いたと伝えられています。

御狩野乃杜賀茂神社は、奈良時代の736年(天平8年)に聖武天皇によって創建されました。

この地に、日本初の国営牧場が開かれたことから、創建当初より馬との関りが深く、「馬の聖地」として崇敬されています。

創建時より、御料地(御狩野)として、平安時代に始められた京都上賀茂神社の競馬会神事を後白河上皇の意により、今日まで継承されています。

その陰陽道の技を尽くし、天平8年に壮大な社殿を造営し、賀茂大神を迎え創建しました。

馬とのかかわり



●御神紋「二葉葵」
別雷神を祭る上加茂神社と母神玉依姫と父の建角身命を祭る下鴨神社の二つからなり、上加茂、下鴨の総称が賀茂神社です。
賀茂神社の裏山には昔から葵が生えていて、それを神紋に飾ったのが始まりで、賀茂神社はそこから神紋となりました。

●八咫鳥(やたがらす)
神武天皇の東征に際し、八咫鳥に化身して熊野路を先導して功績をあげたという「ヤタガラス」

●三猿(見ざる・言わざる・聞かざる)
三匹の猿が、それぞれ目や耳・口を押さえているものを言い、これには意味があります。
『身を慎んで悪いことに「見ざる」「聞かざる」「言わざる」という様にすれば幸せに過ごせる』ということから、境内の瓦にも「鬼瓦」に代わり、「猿瓦」がありますよ!

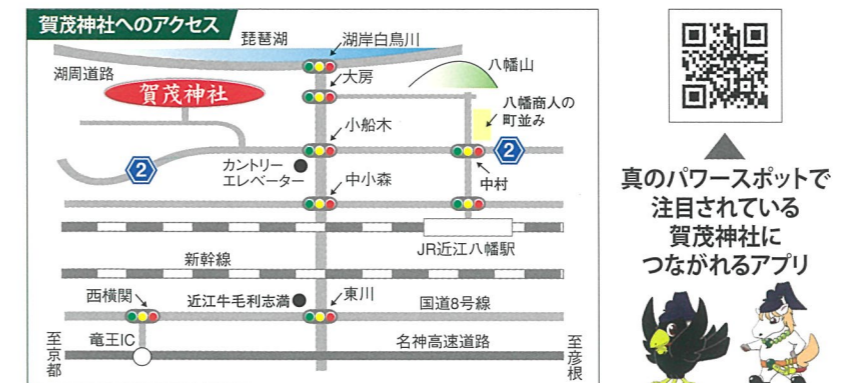
●神主さんの一日
掃除に始まり掃除に終わる
起 床
水行(心身を清める)
自宅の神様へお供え・祝詞
5:30頃
神社の神様へお供え・祝詞境内清掃
(国家の繁栄や人々の役割や使命が果たされるための祈りなど)
9:30
日常業務(事務命名・紙垂断や祝詞づくり)、各種ご祈祷
「紙垂断(してたじ)とは?」
神聖・清浄の標準であり、結果をつくるためのもの。
20:00~21:00
ご依頼に合わせて1日が終わります。



豆知識

①神主と宮司の違いって?
神主(かんぬし)と宮司(みやうじ)は、神職の事をいいます。宮司は、神社の代表のことです。賀茂神社には、宮司・禰宜・権禰宜さんがお勤めされています。

②祈祷(きとう)・神様とより深い縁を結ぶ(祈り)の時に見る、神様の道具を知っていますか?
大神様のつえ...
神様のパワーを授けてもらえます
御鈴(みすず)...
魂を奮い起こすもの。振ることによって「魔」を除けることができます。
(山に入る時、熊がこないように鈴をつけるのも、魔よけの一つと考えられています)



真のパワースポットで注目されている賀茂神社につながるアプリ

鎮座地/〒523-0058 滋賀県近江八幡市加茂町1691
連絡先/午前9時より午後5時まで TEL(0748)33-0123 FAX(0748)36-3830
E-mail otoiawase@kamo-jinja.or.jp

<Access>・名神高速道路/電王インターチェンジより車で15分
・JR近江八幡駅より近江鉄道バス「篠原駅」行「加茂東」下車徒歩5分

編集後記
パワースポットという言葉は近年よく耳にしますが、足を踏み入れた人だけが感じる場所があるのだと、取材を通して実感しました。まさに、そこだけ空気も違う異空間の様な不思議な感覚です。後で聞けば、境内の中でも、最も霊威の籠る地であると知って、驚きました。また、境内の奥には、紅葉の庭が広がり、春には、吸い込まれるような新緑の紅葉が生い茂り、体全体が癒されていくのを感じます。
感謝の気持ちをもって、平和を願い祈り続けることは、いつの時代も変わることはありません。神主さんを見かけたら声を掛けてみてください。進むべく道へ導いてもらえるような気がします。
癒し、喜び、感動できる場所が、近江八幡にはたくさんあることを誇らしく思います。
日本の「気」が集まる場所に足を運ぶだけでも、明日、何か変わっているかも知れませんね。(林)

参考文献
・近江八幡市史3巻
・賀茂神社ホームページ <http://kamo-jinja.or.jp>
・賀茂神社発行資料「馬の聖地への祈り」「御狩野乃杜 賀茂神社」

近江八幡観光物産協会ホームページ <http://www.omi8.com>
近江八幡市ホームページ <http://www.city.omihachiman.shiga.jp/>
賀茂神社ホームページ <http://kamo-jinja.or.jp/>

馬の聖地で牧場
天智天皇が日本で初めて馬の国営牧場を開いたとの伝えから神社近くで在来種の馬を集めた「日本の馬御狩野乃杜牧場」がオープン。
牧場は1250㎡敷地では、木曾の馬や北海道和種道産子の在来馬がいます。
初心者から体験できる古式騎乗方法(流鏑馬) スクールなど子どもたちと馬とのふれあいができる牧場です。



みかりののり
日本の馬 御狩野乃杜牧場 代表: 磯部 育実
〒523-0058 滋賀県近江八幡市加茂町1780番地
●ご予約はお電話で
TEL: 0748-43-0410
※少人数での運営のため、つながりにくい場合がありますので...
その際はお手数ですが時間帯を変えておかけ直してください。
mail: mikarinobokujo@gmail.com
<http://kansai.me/mikarinobokujo/>

東京方面から	大阪方面から
東京駅 約1時間55分	大阪駅 約30分
名古屋駅 約30分	吹田IC 約70km
米原駅 約20分	京都駅 約30分
彦根IC 約20分	竜王IC 約20分
八日市IC 約30分	近江八幡



賀茂神社へのお問い合わせは
TEL 0748-33-0123
FAX 0748-36-3830

観光・物産・ボランティアガイドのご案内は
近江八幡駅 北口観光案内所 ☎0748-33-6061
安土駅 観光案内所 ☎0748-46-4234



賀茂祭 足伏走馬(あしふせそうめ)

御狹野乃杜に鎮まります
賀茂大神様の一年に一度の大祭です。

例年5月6日以降の最初の日曜日には、「賀茂祭」と呼ばれる例祭が行われます。この祭りの特徴は、日本の競馬の原点とも言われる、平安時代の宮中の競馬儀式が、今も引き継がれて引き継がれています。それが、この「足伏走馬」という行事です。この行事は、二頭の馬が同時に疾走して速さを競う儀式で、現在一般に行われる競馬のように、何頭もの馬が一齐に走り出すという勝負ではありません。京都の賀茂社の分霊を祀る社とされていることから、上賀茂神社で繰り広げられる「競馬(くらべうま)」神事との関りが深く、上賀茂神社の競馬の様式をほぼそのまま踏襲するものとなっています。

騎乗する者は、古来の二種類の舞楽姿になります。それぞれ赤と黒の素襦(すおう)に身を包み、烏帽子をかぶり、馬場にて行事に臨みます。足伏走馬の行事自体、農機具の発達などから馬を飼育する家が無くなったことを理由に一時縮小して行われていました。しかし近年では、県内の牧場に出走する馬の出演を依頼する形で復活を遂げ、古来の馬の行事を知る貴重な儀式として崇敬されています。



境内には日本一の神馬像があります



「足伏走馬」行事の様子

境内の馬場

境内の馬場(直線400メートル、幅10メートル)には、二本の目印の木があります。

馬場入口の木「出馬の木」まで、二頭が連れだつて進みます。

並足のまま「三鞭の木」まで行き、そこでスタートの合図である太鼓が打ち鳴らされ競争が始まります。

「三鞭の木」から「勝負の木」までの間に、「オー、オー、オー」の声を上げながら鞭の所作を行い、両馬は全力疾走で駆け抜けます。

「勝負の木」の所で、勝敗が決まります。

勝利した馬の騎手は、そのまま神職の前に出て、勝礼を受け取ります。

勝ち上がり式で、勝ち馬を決める為、この行事を7番勝負が行われます。そのため、この行事を「七頭の馬、七番の神事」とも言われています。



400m直線の馬場



賀茂の杜(御狹野乃杜)パワースポット

この杜は、奈良時代に陰陽道にて選ばれた地であり、森羅万象の「気」の集まる「日本の聖域」とされており、災い封じの神社にもなっております。

一般の神社の場合、本殿の向きは南向きですが、陰陽道が関わっている関係で、本殿が北東(表鬼門)という特殊な方位にあり、本殿の向いている方位が南西(裏鬼門)になっています。神社内には、七霊所のパワースポットがあり、左記の道順で鳥居から赤線に沿って参拝すると、特に御神徳がいただけるようです。

賀茂神社七霊所参拝手順

- 1 霊木「連理の真榊」(産霊社) 古木百選の一つで、二本の榊が一本に結ばれた、縁結び子授け、安産等の靈験ある榊として祀られています。
- 2 霊木「榎」 雷が落ち、皮一枚になったにもかかわらず、現在も成長し続ける霊力ある榎です。
- 3 霊木「神杉」 当神社の御神木です。樹齢八百年のこの杉には白蛇が住んでおり、これを見ると幸せになると言われています。



七霊所

- 4 鬼門向きの御本殿 陰陽道の技により南西の裏鬼門に向け、日本の災厄いを封じるために造営され、人々の災厄を封じる社と言われています。

- 5 霊木「夫婦榊」 一本の幹から二本の榊がまっすぐ伸びた、賀茂大神様の結びの霊力が宿る霊木です。
- 6 祭祀跡(祈りの庭) 御本殿の真北にある天地万物の祈りの場所で、霊威の籠る地と言われています。
- 7 御旅所(御生所) 賀茂大神が森の霊威を受けられ再生される場所で、霊威の頭れる場所とされています。

神社の参拝作法

二礼 二拍手 一礼 ※二礼二拍手・一礼は、神社により異なります。



手水舎(てみずしゃ)マナー

参拝者が身を浄めるために、手水を使う場所のことです。

- 1 左手を洗う ます、拍手を行う手を清めます。
- 2 右手を洗う 左手と同じように次は右手を清めます。
- 3 柄杓を持った左手を清める
- 4 柄杓を縦に持ち、柄杓の持ち手部分を洗います

「賀茂神社」ご朱印

朱印とは、主に神社や寺院において、主に参拝者向けに押印される印章です。



境内の四季の花

境内のいろんな花や木々の彩りのほんの一部をご紹介します!



冬 おうばい



秋 紅葉



夏 紫陽花



春 桜

賀茂祭スケジュール

- 午前9時 …… 子ども樽御輿お祓い
- 午前11時 …… 例祭に奉仕する馬たちが7頭到着
- 午後1時 …… 例祭「賀茂祭」齋行 一年に一度の賀茂神社の齋行。神職、巫女・楽人、神役奉仕・馬出番・稚児・参列者などが祭場へ向かいます
- 午後2時 …… 渡御「神幸の儀」 午後2時30分 御旅所祭
- 午後3時 …… 足伏走馬行事 祭典終了後、全国で2つしか残されていない、古式の正式な形を残す競馬行事「足伏走馬」を7頭の馬で齋行します。
- 午後4時30分 渡御「還幸の儀」 賀茂神様が本殿へお還りになります。*馬とのふれあい
- 午後5時 …… 還御「本殿祭」 神様が本殿に戻られ、お還りになる祭典。



賀茂祭の様子